事業所名

泉中央つばめっこ

支援プログラム

作成日

2025 年

3 月

4 日

法人（事業所）理念		社会福祉法人つばめっこは、地域・社会と「つながり」を持ち、障がいがあっても、自分らしく生きていくことができるよう、地域と共生した「笑顔あふれるライフステージ」の実現に努めます。		
支援方針		①個性を大切にした支援に努めます。②多様なニーズに寄り添う支援に努めます。 ③地域・社会との「つながり」を大切にした支援に努めます。 ④利用者・家族・職員・地域の皆さまと共に笑顔あふれる施設づくりに努めます。		
営業時間		営業日：月～金 授業終了後(放課後)・・・11:30～18:00 学校休業日(長期休暇など)・・・9:00～16:00	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	健康：日々の体調チェック、手洗い等の感染症予防、運動習慣の定着を中心とした子どもたちの心身の健康維持・向上を目的に支援します。 生活：日常生活に必要なスキルを身につけられるよう、衣服の着脱、食事・排泄の補助と自立、整理整頓と持ち物管理を中心とした支援をします。		
	運動・感覚	子どもたちの身体的な発達を促し、日常生活の質を向上できるように支援します。 身体機能の向上：近隣公園活動・プール活動等を設定し、運動能力の向上を図ります。 感覚調整支援：制作でのハサミで切る・貼る・折り紙等の手先を使う活動、ミニトランポリン(前庭感覚)、スライム(触覚) ラダーボールやモルック(目と手の協調運動)といった遊びを中心に設定し、保有する感覚をうまく活用できるようにします。		
	認知・行動	自分の感情をコントロールし、適切な行動をとれるように支援をします。 SST(ソーシャル・スキル・トレーニング)：人との接し方や自分の気持ちの伝え方等の社会的なスキルの習得する。 感情のトレーニング：感情の理解や調整方法、伝え方を身につけていけるように支援します。		
	言語 コミュニケーション	子どもたちが活動を通して、楽しく言語理解や表現力を身につけていけるように支援をします。 言語：基本的なあいさつ等の日常生活で使う言語の習得、しりとり等のゲームをしながら語彙力を伸ばしていきます。 コミュニケーション：自由遊び内でのおもちゃの貸し借りや遊び内でのやりとりにて会話力や表現力を身につけていきます。		
	人間関係 社会性	人間関係：ままごとやブロック等の遊びを通して、スタッフやお友達との関係作りを学び、適切な関係を築けるように支援します。 社会性：ルールのある設定活動(カードゲーム・すごろく・ボードゲーム等)への参加、公共交通機関を利用してお出かけ等の活動を集団にておこない、社会性の向上を目指します。		
家族支援		送迎時に活動の様子を共有 保護者面談(半年に1回) 都度、必要に応じて保護者面談	移行支援	関係機関(学校等)との連携(特例のみ)
地域支援・地域連携		関係機関との連携(アーチル・区役所等) 自立支援協議会への参加	職員の質の向上	内部研修(虐待・相談・行動障害・救命・車両・感染症・災害等) 外部研修(適宜参加)
主な行事等		誕生日会・クリスマス会・七夕(短冊飾り)・豆まき・お茶会(3月ごろ)		